

2019年6月28日
株式会社中部プラントサービス

日本赤十字社の国際救援活動の支援について

日本赤十字社は、赤十字国際委員会、国際赤十字・赤新月社連盟などを通じて、海外の被災地や紛争地域への物資の援助や人の派遣を行っている。

その一環として、海外での緊急事態・大規模災害発生時に備え、いつでも出動可能な専門家と、すぐに医療や給水衛生活動などが開始できる資機材をセットにしたチーム「緊急対応ユニット」(ERU)を有している。

ERU出動要請に迅速に対応するため、日本全国5カ所(東京、名古屋、大阪、和歌山、熊本)の赤十字病院が国際医療救援拠点病院として緊急救援体制を整えている。

当社では、これに協力するため、名古屋第二赤十字病院を始めとする日本赤十字社のスタッフを対象に、「緊急対応ユニット」(ERU)設置に必要な電源確保の知識を習得することを目的とした電気技術研修を、令和元年6月13日・14日の2日間、名古屋市港区大江にある当社人材開発センターで開催した。

当日は、全国の赤十字病院から医師、看護師、臨床工学技士など21名が参加した。



日赤研修 実施状況

【問い合わせ先】

株式会社 中部プラントサービス 事業戦略部

☎ : 052-679-1214